

仏教学研究科 仏教学専攻

正科生	修業年限：2年	在籍年限：6年(ただし、休学期間を除く)
科目等履修生	受講期間：1年	

01. 学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)

仏教精神に則り学術の理論及び応用する能力を身につけていること。
仏教についての専門的知識を身につけていること。
仏教の人間観、死生観に基づいて、社会の様々な課題を解決できる能力を身につけていること。
人間と社会環境に関して幅広く理解できる能力を身につけていること。
人間の精神、思考の根源の上に立って人間関係の新しい構築や修復を図れる能力を身につけていること。

02. 教育課程編成方針(カリキュラム・ポリシー)

仏教学専攻の教育課程は、仏教と生老病死の根源的問題について考察し、それを受容できる力と共感できる能力を身につける「人間学・仏教系科目」の3科目を必修科目として履修させる。選択科目として、これらの能力を応用するための「仏教・思想系科目」等を研究させ、さらに必修科目の「特定課題研究演習」によって、「仏教における人間観」「仏教史における諸問題」「現代社会の諸問題と仏教」という課題の中から、それぞれの問題意識に基づく研究に取り組ませる。

03. 学階課程

学階とは、浄土真宗本願寺派(西本願寺)における教師(同派末寺の住職になれる僧侶)の資格のひとつです。真宗学、仏教学に通じた者に与えられる学位で、得業・助教・輔教・司教・勸学の5段階があります。本研究科では以下の科目を修得すると学階を受けるための得業予試・本試が免除され、直接、殿試受験(初めての学階授与を願う者が受けるための試験)が可能になります。

必修/選択	科目名	備考
必修	仏教基礎入門	修了要件に含まれません
	真宗概論	
	浄土教理史	
	仏教学特論	修了必修
	インド仏教特講	
	真宗学特講	
	浄土教特講	
1科目選択	仏教史特講	修了必修
	真宗史	

● 修了要件

32単位以上(必修12単位/選択20単位以上)

2年以上在学し、必修12単位を含む28単位以上を修得し、かつ特定課題研究演習(4単位)の成果の審査および試験の合格が必要です。修了時には**修士(仏教学)**の学位が授与されます。

● 「特定課題研究演習」の履修条件

1年次の「仏教史特講」および「仏教学特論」の単位修得、並びに履修前年度の指定された日までに研究計画書が提出されていることを条件とします。

04. 2020(令和2)年度 カリキュラム

スタディガイドはWBTの「シラバス」内に掲載しています。

スクーリングを受講する場合は、授業料のほかに「スクーリング申込」と「スクーリング受講料の納入」が必要です。

●：学階課程〔必修〕 ○：学階課程〔選択〕

科目区分	科目名	単位数		授業料	学習方法	スクーリング受講料	備考
		必修	選択				
1年次							
人間学・仏教系科目群	人間学特講		4	44,000	R	—	
					SR	15,000	
	仏教史特講 ○	4		44,000	R	—	
	仏教学特論 ●	4		44,000	R	—	
					S	30,000	
1・2年次							
人間学・仏教系科目群	人間倫理特論		4	44,000	S	30,000	
	ターミナルケア特論		4	44,000	S	30,000	
					SR	15,000	
	現代仏教特殊研究		4	44,000	S	30,000	
仏教・思想系科目群	インド思想特講		4	44,000	R	—	
					S	30,000	
					SR	15,000	
	インド語仏教文献講読		4	44,000	S	30,000	
	中国思想特講		4	44,000	S	30,000	2020年度休講
	近代仏教特講		4	44,000	R	—	
					S	30,000	
	インド仏教特講 ●		4	44,000	R	—	
					S	30,000	
	中国仏教特講		4	44,000	R	—	
					S	30,000	
	東南アジア仏教特講		4	44,000	R	—	
					S	30,000	
	外国語仏教文献講読		4	44,000	S	30,000	
	浄土教特講 ●		4	44,000	R	—	
					S	30,000	
	真宗概論 ●		4	44,000	R	—	
		S			30,000		
真宗史 ○		4	44,000	R	—		
				S	30,000		
浄土教理史 ●		4	44,000	S	30,000	隔年開講 2020年度休講	
真宗学特講 ●		4	44,000	S	30,000	隔年開講	
仏教文化特講		4	44,000	R	—		
				SR	15,000		
2年次							
特定課題研究演習	特定課題研究演習	4		44,000	—	—	